

## 近江の地酒についてのアンケート結果

本県では「近江の地酒でもてなし、その普及を促進する条例」に基づき、滋賀の地酒を用いたおもてなしの普及促進に取り組んでいます。地酒にはその地域の自然、歴史、伝統が詰まっており、地酒の普及を促進することが郷土愛を育み、ひいては交流人口の増加、地域活性化につながるものと考えています。

国内需要の促進が課題となっている近年において、滋賀の地酒の普及促進を目的としてアンケート調査を実施しました。

★調査時期: 令和6年11月

★対象者: 県政モニター283人(20歳以上のみ)

★回答数: 230人 (回収率 81.3%)

★担当課: 商工観光労働部 観光振興局

### 【属性】

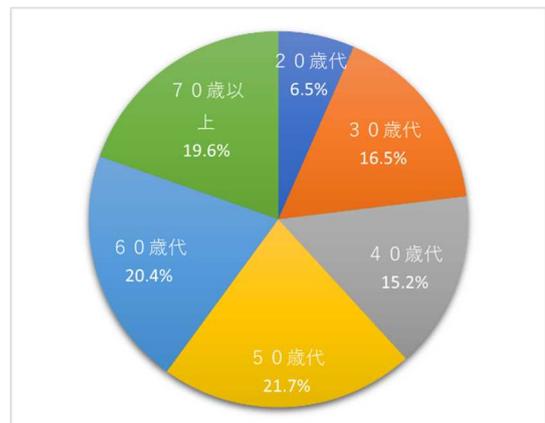
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	116	50.4%
女性	111	48.3%
無回答	3	1.3%
合計	230	100.0%



#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
20歳代	15	6.5%
30歳代	38	16.5%
40歳代	35	15.2%
50歳代	50	21.7%
60歳代	47	20.4%
70歳以上	45	19.6%
合計	230	100.0%



◆地域

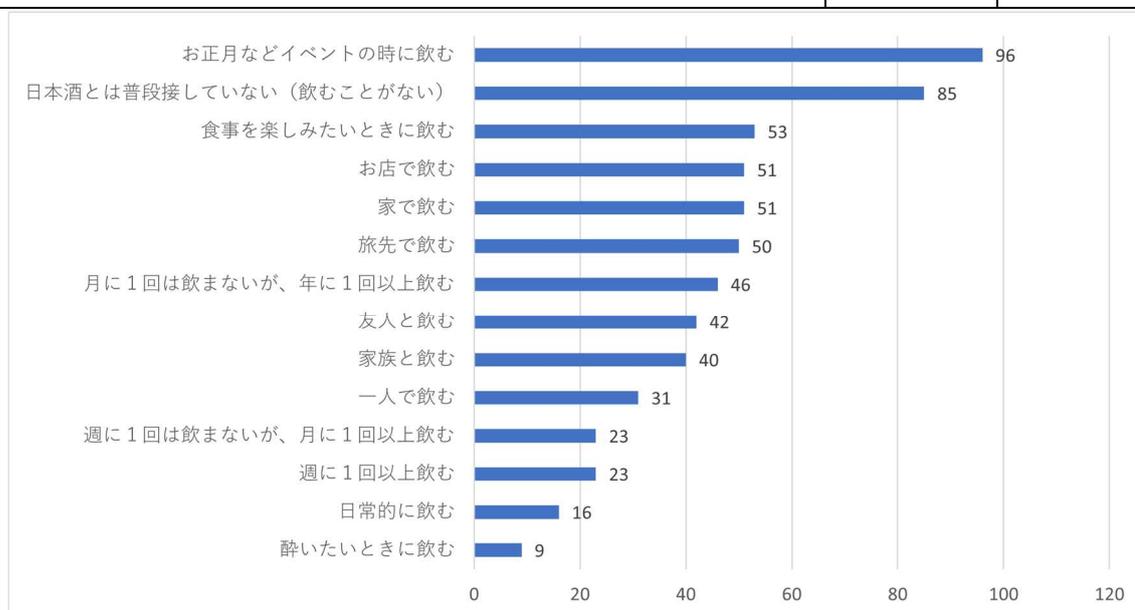
項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	55	23.9%
湖南地域	52	22.6%
甲賀地域	25	10.9%
東近江地域	41	17.8%
湖東地域	25	10.9%
湖北地域	25	10.9%
湖西地域	7	3.0%
合計	230	100.0%



問1 あなたは普段から日本酒とどのように接していますか。

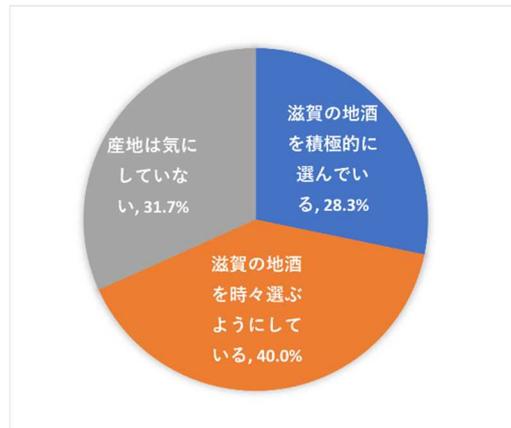
(複数回答可 n=230)

項目	人数(人)	割合(%)
お正月などイベントの時に飲む	96	41.7%
日本酒とは普段接していない(飲むことがない)	85	37.0%
食事を楽しみたいときに飲む	53	23.0%
お店で飲む	51	22.2%
家で飲む	51	22.2%
旅先で飲む	50	21.7%
月に1回は飲まないが、年に1回以上飲む	46	20.0%
友人と飲む	42	18.3%
家族と飲む	40	17.4%
一人で飲む	31	13.5%
週に1回は飲まないが、月に1回以上飲む	23	10.0%
週に1回以上飲む	23	10.0%
日常的に飲む	16	7.0%
酔いたいときに飲む	9	3.9%



問2 問1で「日本酒とは普段接していない(飲むことがない)」を選択された方以外にお聞きします。あなたは日本酒を選ぶ際、滋賀の地酒を積極的に選んでいますか。  
(n=145)

項目	人数(人)	割合(%)
滋賀の地酒を積極的に選んでいる	41	28.3%
滋賀の地酒を時々選ぶようにしている	58	40.0%
産地は気にしていない	46	31.7%
	145	100.0%

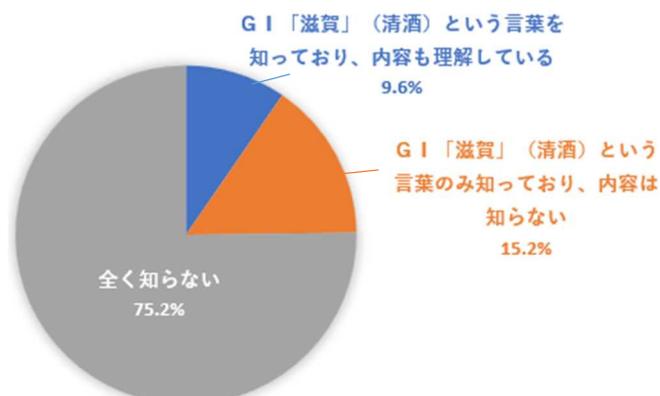


問3 あなたは令和4年4月に酒類の地理的表示※として指定されたGI「滋賀」(清酒)を知っていますか。

※酒類の地理的表示(GI)とは、品質や社会的評価など、ある特定の産地ならではの特性がある場合において、当該産地内で生産され、生産基準を満たした商品だけが、産地名を独占的に名乗ることができる制度。(滋賀県では「近江牛」、「伊吹そば」に続き3例目。)

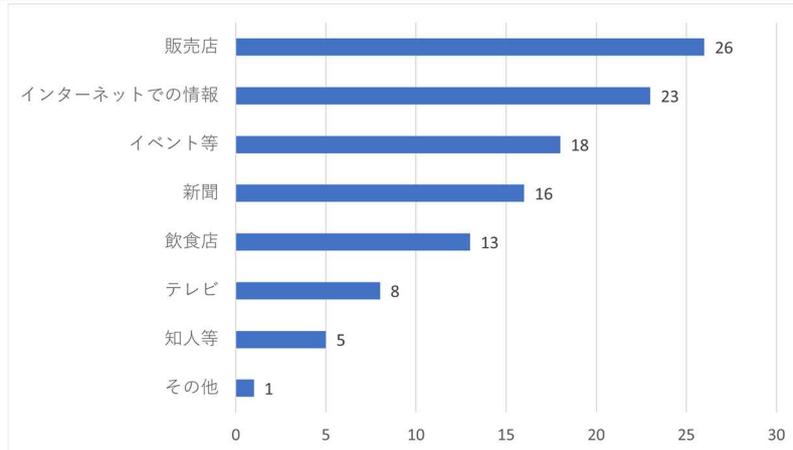
(n=230)

項目	人数(人)	割合(%)
GI「滋賀」(清酒)という言葉も知っており、内容も理解している	22	9.6%
GI「滋賀」(清酒)という言葉のみ知っており、内容は知らない	35	15.2%
全く知らない	173	75.2%
合計	230	100.0%



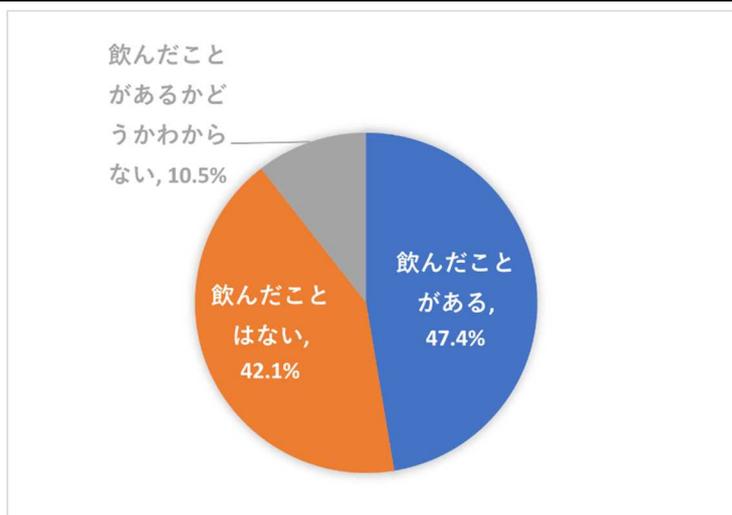
問4 問3で「言葉を知っており、内容も理解している」「言葉のみ知っており、内容は知らない」と回答された方にお聞きします。GI「滋賀」(清酒)をどこで知りましたか。(複数回答可 n=57)

項目	人数(人)	割合(%)
販売店	26	45.6%
インターネットでの情報	23	40.4%
イベント等	18	31.6%
新聞	16	28.1%
飲食店	13	22.8%
テレビ	8	14.0%
知人等	5	8.8%
その他	1	1.8%



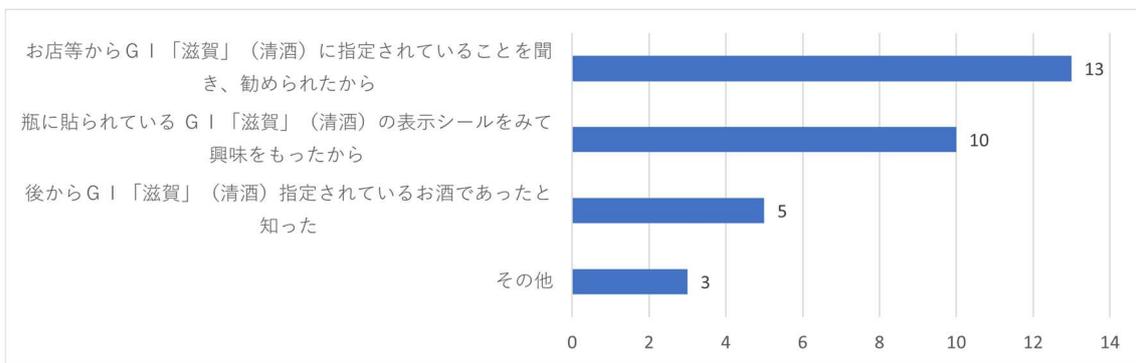
問5 問3で「言葉を知っており、内容も理解している」「言葉のみ知っており、内容は知らない」と回答された方にお聞きします。あなたは GI「滋賀」(清酒)のお酒を飲んだことがありますか。(n=57)

項目	人数(人)	割合(%)
飲んだことがある	27	47.4%
飲んだことはない	24	42.1%
飲んだことがあるかどうかわからない	6	10.5%
	57	100.0%



問6 問5で「飲んだことがある」と回答された方にお聞きします。GI「滋賀」(清酒)のお酒を飲んだきっかけは何でしたか。(複数回答可 n=27)

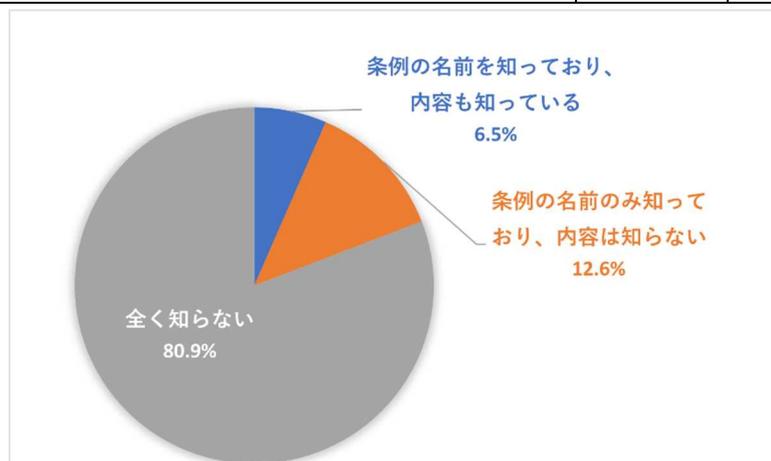
項目	人数(人)	割合(%)
お店等からGI「滋賀」(清酒)に指定されていることを聞き、勧められたから	13	48.1%
瓶に貼られているGI「滋賀」(清酒)の表示シールをみて興味をもったから	10	37.0%
後からGI「滋賀」(清酒)指定されているお酒であったと知った	5	18.5%
その他	3	11.1%



問7 あなたは「近江の地酒でもてなし、その普及を促進する条例※」を知っていますか。(n=230)

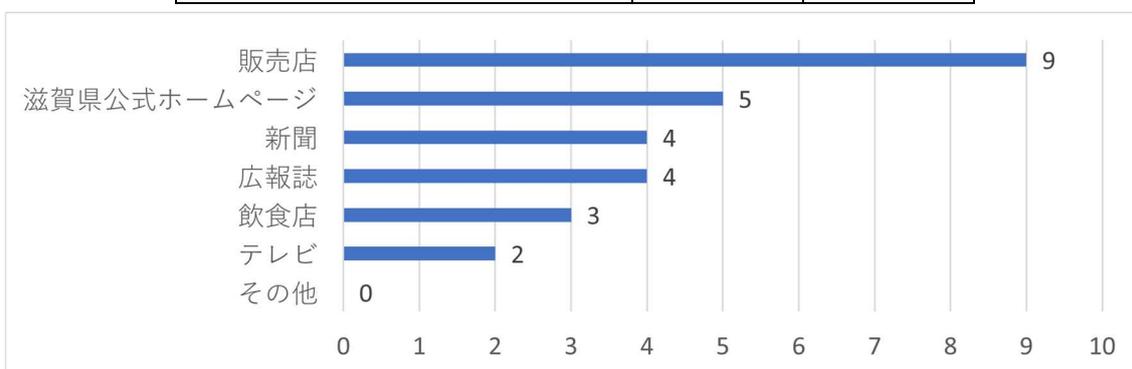
※「近江の地酒でもてなし、その普及を促進する条例」とは、近江の地酒の普及と、発酵食品をはじめとする本県の食文化の理解を深めつつ、近江の地酒を積極的に使用し、もてなし、その普及を促進するよう定められているもの

項目	人数(人)	割合(%)
条例の名前を知っており、内容も知っている	15	6.5%
条例の名前のみ知っており、内容は知らない	29	12.6%
全く知らない	186	80.9%
合計	230	100.0%



問8 問7で「条例の名前を知っており、内容も知っている」と回答した方にお聞きします。  
この条例をどこで知りましたか。(複数回答可 n=15)

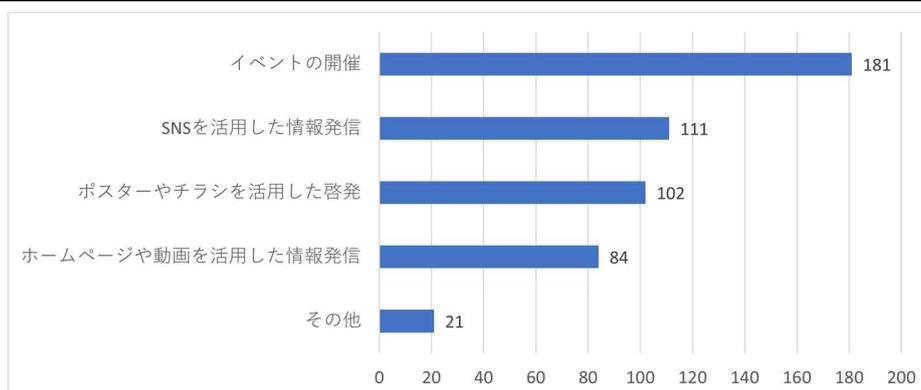
項目	人数(人)	割合(%)
販売店	9	60.0%
滋賀県公式ホームページ	5	33.3%
新聞	4	26.7%
広報誌	4	26.7%
飲食店	3	20.0%
テレビ	2	13.3%
その他	0	0.0%



問9 あなたが条例を幅広く周知するために、効果的だと思う方法を選んでください。  
(複数回答可 n=230)

項目	人数(人)	割合(%)
イベントの開催	181	78.7%
SNSを活用した情報発信	111	48.3%
ポスターやチラシを活用した啓発	102	44.3%
ホームページや動画を活用した情報発信	84	36.5%
その他	21	9.1%

- 販売店での表示
- テレビ(NHKのおうみ発630やびわ湖放送のニュースや県政情報番組)で特集として取り上げる
- 西川貴教さんに曲にして歌ってもらう

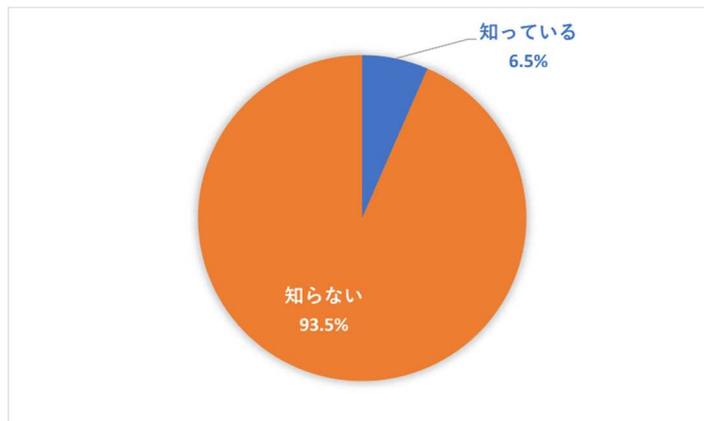


問 10 条例を周知し、おもてなし文化の醸成を促進するための協議会が設立されていますが、協議会としてどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(抜粋)

- ・駅前でのチラシの配布やイベントへの参加を積極的に実施する。
- ・スーパー大型店などで地酒の特設コーナーや展示を実施する。
- ・情報発信を民間に委託する。
- ・観光と絡めて酒蔵見学を実施する。
- ・県外の方におもてなしするためにも、まずは滋賀県の人に飲んでもらう。お金をかけずに SNS などで積極的に告知する。
- ・利き酒のイベントを実施する。
- ・滋賀の地酒が飲める店にポスターを貼る。
- ・コンビニなどにも置いて身近なものにする。
- ・東海道と絡めて地酒と特産品を合わせて PR する。
- ・健康と飲酒が関連した説明会を実施する。
- ・テレビ番組のドキュメンタリーなどで、酒蔵に出演してもらう。
- ・味や香りをまとめた甘辛マップのようなものを使って PR する。

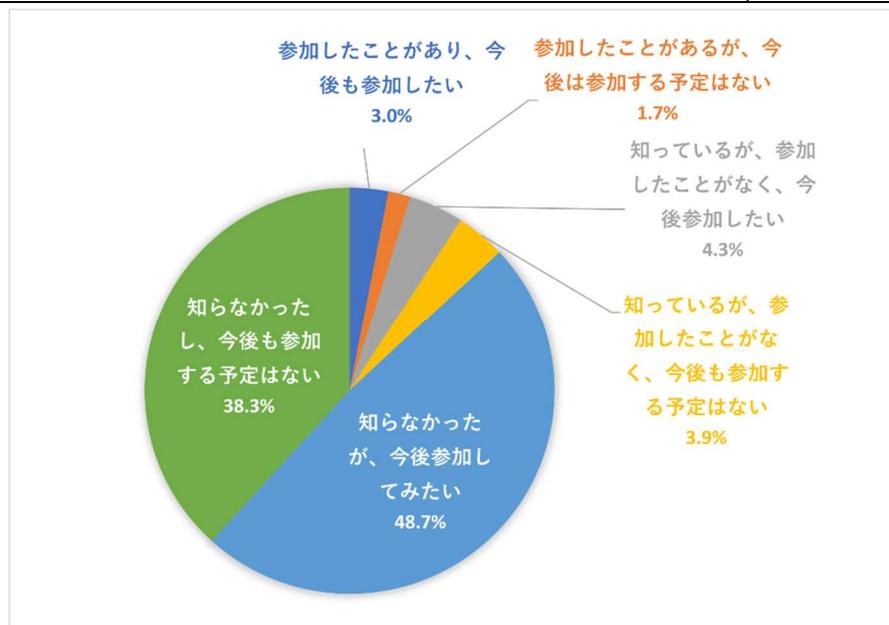
問 11 あなたは 10 月が「近江の地酒もてなし普及促進月間」であることをご存知ですか。  
(n=230)

項 目	人数(人)	割合(%)
知っている	15	6.5%
知らない	215	93.5%
合計	230	100.0%



問 12 あなたは、「近江の地酒もてなし普及促進月間」である 10 月に、滋賀の地酒を普及するイベント(例:10/13 開催「秋の大おさけ日和」等)があったことを知っていますか。また、今後そのようなイベントに参加したいと思いますか。(n=230)

項目	人数(人)	割合(%)
参加したことがあり、今後も参加したい	7	3.0%
参加したことがあるが、今後は参加する予定はない	4	1.7%
知っているが、参加したことがなく、今後参加したい	10	4.3%
知っているが、参加したことがなく、今後も参加する予定はない	9	3.9%
知らなかったが、今後参加してみたい	112	48.7%
知らなかったし、今後も参加する予定はない	88	38.3%
合計	230	100.0%



問 13 問 12 の理由をお聞かせください。(抜粋)

◆「今後参加したい」と回答された方

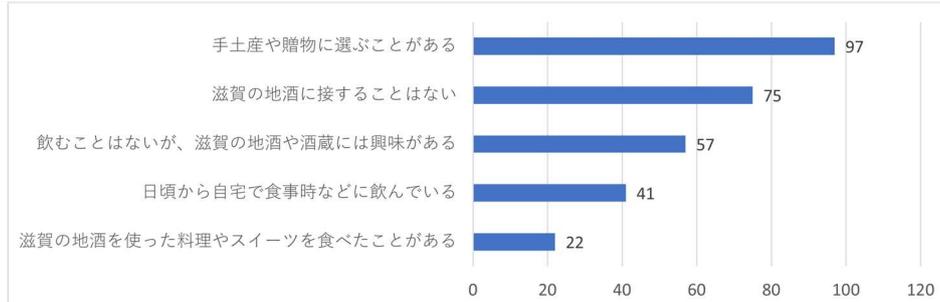
- ・お酒は飲めないが、食に興味があるので参加してみたい。
- ・お酒を飲めるだけでなく、作り手の思いを聞くことができる。
- ・地元の清酒をじっくり味わってみたい。
- ・購入するために参考にしたい。

◆「今後参加する予定はない」と回答された方

- ・普段からお酒を飲む習慣がないため。
- ・地酒のイベントではつい飲みすぎてしまい、どのお酒かわからなくなってしまう。
- ・車で移動する地域に住んでいるため、飲酒するイベントには行けない。

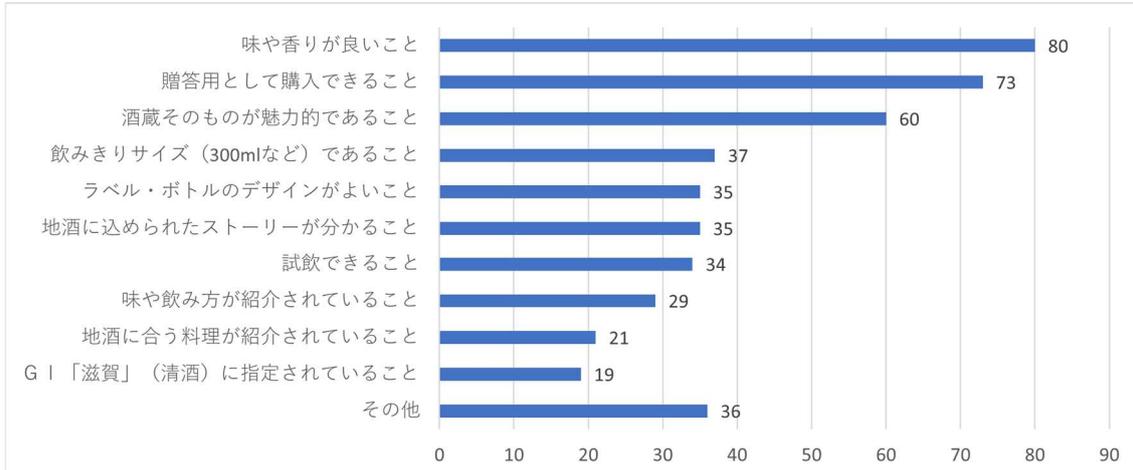
問 14 あなたは日頃「滋賀の地酒」にどのように接していますか。(「滋賀の地酒に接することはない」を選択された場合を除き、複数回答可 n=230)

項 目	人数(人)	割合(%)
手土産や贈物に選ぶことがある	97	42.2%
滋賀の地酒に接することはない	75	32.6%
飲むことではないが、滋賀の地酒や酒蔵には興味がある	57	24.8%
日頃から自宅で食事時などに飲んでいる	41	17.8%
滋賀の地酒を使った料理やスイーツを食べたことがある	22	9.6%



問 15 あなたが「滋賀の地酒」を購入する決め手は何ですか。(複数回答可 n=230)

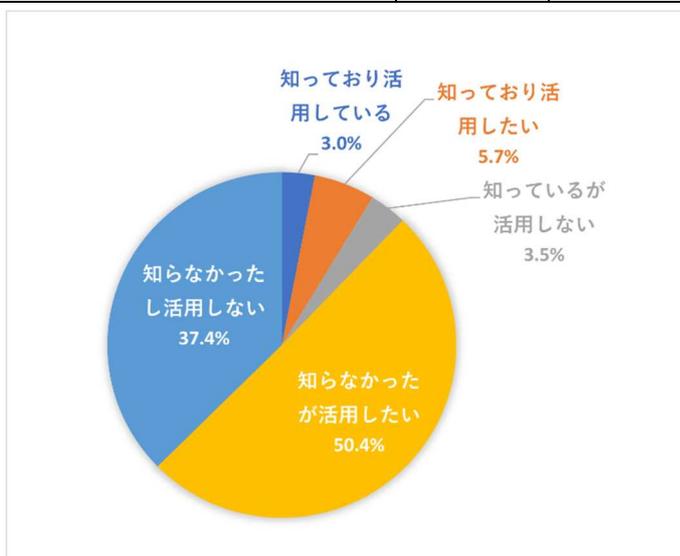
項 目	人数(人)	割合(%)
味や香りが良いこと	80	34.8%
贈答用として購入できること	73	31.7%
酒蔵そのものが魅力的であること	60	26.1%
飲みきりサイズ(300ml など)であること	37	16.1%
ラベル・ボトルのデザインがよいこと	35	15.2%
地酒に込められたストーリーが分かること	35	15.2%
試飲できること	34	14.8%
味や飲み方が紹介されていること	29	12.6%
地酒に合う料理が紹介されていること	21	9.1%
GI「滋賀」(清酒)に指定されていること	19	8.3%
その他(価格、作り手の想い、知名度、地元かどうか など)	36	15.7%



問 16 あなたは、滋賀の地酒を取り扱う事業者を登録する制度「近江の地酒おもてなし推進店制度」※を知っていますか。また、活用したいですか。

※近江の地酒おもてなし推進店制度とは、滋賀の地酒を取り扱う事業者(小売店や飲食店、旅館等)を登録し、推進店の情報や近江の地酒に関わるイベントを SNS やホームページ等で広報している制度で、近江の地酒がどこで買えるか、どこで飲めるかが一覧で分かります。(n=230)

項 目	人数(人)	割合(%)
知っており活用している	7	3.0%
知っており活用したい	13	5.7%
知っているが活用しない	8	3.5%
知らなかったが活用したい	116	50.4%
知らなかったし活用しない	86	37.4%
合計	230	100.0%



問 17 問 16 で回答された理由をお聞かせください。(抜粋)

◆「活用したい」と回答された方

- ・普段お酒に縁がない方にも話題にすることで、関心を持って貰えるかも知れないので。
- ・スーパーやコンビニでは手に入らない銘柄の滋賀地酒を確実に買うためには必須。
- ・近江の地酒を扱っている確実な店ということが分かるとは、購入する側、飲む側にとっては大変ありがたい制度。この表示をみれば安心して購入することができる。

◆「活用しない」と回答された方

- ・普段からお酒を飲まないため。
- ・事業者の登録制度なのであれば、市民がどのように活用したらよいかわからなかったため。
- ・蔵元から直接購入しているため。
- ・購入する際に推進店であるかどうかは重要視しておらず、地元の酒屋で十分であるため。

問 18 その他、滋賀の地酒の普及促進についてご意見やご提案がありましたらお聞かせください。(抜粋)

- ・ポスターや SNS など、とにかくたくさん目に触れるようにアピールを頻繁にすべき。
- ・作り手の情熱を伝えるような発信がよい。
- ・アルコール離れが進んでいるように思うので、若い人に日本酒に触れてもらう機会をふやしてきっかけ作りをしてはどうか。
- ・旅先でその土地の料理と地酒を合わせるように料理とセットで PR する。
- ・西川貴教さんをはじめ、滋賀県出身の有名人に宣伝してもらおう。